

【本文】

お正月は日本人にとって最も重要な祝日です。1月1日から3日は『三が日』と呼ばれ多くの人は家族と一緒に神社へ初詣に行ったり、家でおせち料理を食べたりします。また子供にとって重要なのはお年玉です。親戚のうちに新年のあいさつに行った際にお年玉をもらうことができます。『三が日』が終わるとお店も営業を始め、デパートなどでバーゲンセールが始まります。新年の福袋は特に人気が高いので、並ばなければ買うことができません。2月になると節分の季節がやってきます。節分とは春と冬を分けるという意味があるそうです。節分の日になると「鬼は外、福はうち」と言いながら豆まきをします。これは邪気を払い、福を呼び込むという意味があります。また恵方巻と呼ばれる巻きずしを毎年決まった方角を向いて黙々と食べるのも習慣の一つとなっています。2月のもう一つの大きなイベントはバレンタインデーです。日本のバレンタインデーには女性が好きな男性にチョコレート等をあげて気持ちを伝える習慣があります。会社などでは義理チョコと言ってお世話になっている男性にお礼の意味を込めて渡す場合もあります。もらった男性は3月14日ホワイトデーにクッキーなどのお返しをします。

【関連単語】

お正月（おしょうがつ）	：正月(新年)
初詣（はつもうで）	：拜年(神社)
おせち料理	：年菜
福袋（ふくぶくろ）	：福袋
バーゲンセール	：打折活動
お年玉（おとしだま）	：壓歲錢
節分（せつぶん）	：節分(2/3)
豆まき（まめまき）	：灑豆子
恵方巻（えほうまき）	：恵方巻
バレンタインデー	：情人節（2/14）
チョコレート	：巧克力
本命チョコ（ほんめい）	：本命巧克力
義理チョコ（ぎり）	：友誼巧克力
ホワイトデー	：白色巧克力